

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

本草葛根湯エキス顆粒ーH

ほんぞうかつこんとう 本草葛根湯エキス顆粒ーHは漢方処方「かつこんとう葛根湯」を煎じて服用する不便をなくし、簡便に服用出来るようにエキス顆粒（分包）とした製品です。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）
次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4)胃腸の弱い人。
- (5)発汗傾向の著しい人。
- (6)高齢者。
- (7)今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8)次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
- (9)次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

(1)服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。
肝 機 能 障 害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。

* (2) 1ヵ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなる場合

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること

效能・効果

*体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

用法・用量

次の量を 1 日 2 回朝夕の食前又は食間に服用すること。

年齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包	2回
7歳以上15歳未満	2／3包	
4歳以上7歳未満	1／2包	
2歳以上4歳未満	1／3包	
2歳未満	1／4包	

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2) 1 歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。

成分・分量

2包〔大人1日服用量〕中、次の成分を含有する。

成分		2包(5.0g)中
葛根湯エキス(2/3量)		
カ ッ コ ン……5.33g	シ ャ ク ヤ ク……2.00g	2.87g
マ オ ウ……2.67g	カ ン ソ ウ……1.33g	
タ イ ソ ウ……2.67g	シ ョ ウ キ ヨ ウ……0.67g	
ケ イ ヒ……2.00g	より抽出。	

添加物として、乳糖、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、ステアリン酸Mgを含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4)使用期限をすぎたものは服用しないこと。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は
下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

本草製薬株式会社 お客様相談室

〒468-0046 名古屋市天白区古川町125番地

電話：052-892-1287（代表）

受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

【副作用被害救済制度のお問い合わせ先】

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本草製薬株式会社

名古屋市天白区古川町125番地